

民主党総務部門会議・自民党総務部会に出席した NHK 松本会長、安田経営委員長代行、井原監査委員と国会議員との質疑の模様

かがや健・国会活動レポート（民主党）より

<http://kagayaken.exblog.jp/12762514/>

HNK（ママ）新会長も出席して総務部門会議開く

民主党の総務部門会議が開かれました。この日は私が司会を担当し、NHK 新年度予算案や、地方交付税法改正案など通常国会にかかる法案についてヒアリングを行いました。

NHK 予算については、就任したばかりの松本正之新会長が出席。会長の選任を巡る混乱から前日に小丸成洋経営委員長が辞任したこともあり、議員からは厳しい意見も出ました。

会議後、その内容を報道各社にブリーフィングしましたが、多くの記者が詰めかけ関心の高さを感じました。

おくの総一郎 BLOG（民主党）より

<http://blog.s-okuno.jp/?eid=117402>

NHK 会長人事～総務部門会議～

朝の総務部門会議で会長人事の経緯について、安田 NHK 経営委員長職務代行から説明がありました。小丸前経営委員長が、会長人事選考について混乱の責任をとって辞任されたため、職務代行から説明があったものです。

今回の混乱をみても、経営委員会制度が機能しているとはいえず、一日も早く新経営委員長を選任して、経営委員会の建て直しをはかって頂きたい旨発言させて頂きました。

山本一太の「気分はいつも直滑降」（自民党）より

<http://ichita.blog.so-net.ne.jp/2011-02-11-1>

松本正之 NHK 会長との初めての遭遇：その 1

2011年2月11日：パート 2

一昨日の朝の自民党総務部会に、NHK の松本正之新会長がやって来た。党本部の会議室に一番乗りし、雑壇に近い「最も発言しやすい席」をゲットした。それでも、一応、党の政調会長代理（参院自民党政審会長との兼任）だ。幹部席の隅に座ることは出来る。が、それだと、最初に意見を言えない。

会議が始まる 10 分前に、メガネをかけた品のいい紳士が近づいて来た。経営委員長代行を務める理学博士の安田喜憲氏だった。開口一番、「ブログは、読ませていただいています。新会長の人選はよかったですと書いていただきましたよね。ありがとうございました！」と言った。「いや、いろいろとお疲れ様でした！」丁寧な言葉を返しながら、名刺を交換した。

それから 5、6 分後に、松本新会長が登場。向こうから、席の近くまでやって来た。その場で挨拶を交わした。松本会長の最初の言葉も、「ブログ、読みました！」だった。落ち着いた、安定感のある人物という感じがした。松本会長は、近くにいた人物を手招きし、「今度、副会長になった小野です。私がよく考えて選んだ副会長ですから、大丈夫。ちゃんとした人物です！」と直接、新しい副会長を紹介してくれた。

最初に、松本新会長の挨拶があった。真面目な人柄が滲み出たスピーチだった。「改革すべきは改革し、いいものは残したい！」と強調していた。「いいものを残す」という言葉が、ちょっと気にかかった。続けて、安田経営委員長代行から、会長決定までの経緯の説明があった。小野副会長も、短い挨拶をした。

ここからは自由な議論。出席議員から、会長人事に関する質問や意見が続出した。当初、短く終わらせるはずだった議題（NHK の新体制について）に、1 時間近くを費やすことになった。自分も手を挙

げて、2番目に発言した。何を言ったのかは、「松本正之 NHK 会長との初めての遭遇：その2」で。

追伸：

1. 松本新会長も、安田経営委員長代行も、会うなり、「直滑降ブログ」に言及した。俄には信じ難いが、それだけインパクトが強かったということか。．．．なあ。

2. この日の総務部会の様子は、ツイッターで簡単に実況中継した。つぶやいた内容は、以下のとおり。

○おはようございます！これから党本部に向かう。午前8時からの総務部会にNHKの新会長がやって来る。必ず出席しないと。

○党本部7階の会議室。あと10分で、総務部会の勉強会が始まる。NHKの松本正之新会長と名刺交換した。国鉄改革に辣腕を振るった人物。腹の据わった感じがする。

<2011年2月9日 7:50>

○NHK側からの出席者は、松本正之新会長、理学博士の安田喜憲氏（新しい経営委員長？）、経営委員の井原理代氏、新しく副会長に任命された小野直路氏だ。

<2011年2月9日 7:57>

○自民党総務部会勉強会。総務省からは、田中栄一情報流通行政局長が顔を出している。

<2011年2月9日 7:58>

○松本NHK新会長の挨拶。JRもNHKも公共性という価値観は同じ部分がある、と。NHKには、視聴者を意識しての変革が求められる。いいものは残し、改革すべきものは改革する。コンプライアンス重視については、粘り強くやっていくことが出発点であり、解決の方法だ、とも。新しい副会長の紹介も。

<2011年2月9日 8:09>

○続けて小野NHK副会長からも挨拶。完全デジタル化を控えた重要な時期。これまでの経験を生かして、会長を支えていきたい、と。

<2011年2月9日 8:11>

○続けて、安田経営委員長代行から、会長選任の経緯の説明が行われている。選考プロセスは、委員も加わった2段階方式でやったとのこと。

<2011年2月9日 8:15>

○総務部会長勉強会。会長挨拶と経営委員長代行の説明を受けて、質疑に移った。最初に磯崎参院議員が手を挙げた。次は自分が発言する。

<2011年2月9日 8:20>

○総務部会勉強会。自分も2番目に発言。公共放送としてのNHKの影響力は、未だかつてないほど高まっている。国鉄改革で辣腕を振るった経験を生かして、NHK改革を進めて欲しいと激励した。その上で、2つの質問をした。

<2011年2月9日 8:29>

○ひとつは、会長の選考プロセス。某雑誌のインタビューで、北原委員が新会長選任に大きな影響力を行使した(?)かのようなニュアンスの発言をしている。経営委員会は、メンバー全員の意見を総合して結論を出すと考えていたが、「特定の人物」が会長決定に大きな影響を及ぼしたようなことがあるのか？

<2011年2月9日 8:37>

○もうひとつの質問は総務省に。NHK会長人事は、(法律上も)経営委員会が決めることになっている。が、総務省が原案を出すようなケースがあるのか？それについて、国会議員に説明をしたり、根回しをしたりすることはないのか？田中情報流通行政局長は「そうしたことは、一切、ありません！」と明言。

<2011年2月9日 8:42>

○出席議員からは、「選考過程の情報」を漏洩した経営委員の体質について厳しい意見。いっそのこと、同意人事をやり直したらどうか、と。

<2011年2月9日 8:44>

いそざき陽輔のホームページ（自民党） 2011年2月13日、より

<http://www17.ocn.ne.jp/~isozaki/diary.html>

○NHK 服務違反疑惑

2月9日(水)は、早朝、党本部で、総務部会に出席しました。NHKの新会長の松本正之さんの挨拶を受けた後、経営委員会の安田喜憲委員長代行から今回の会長人選の経緯について説明を受けました。そこで、事件が起きました。安田代行が、人選過程で候補者の名前が漏れたことを認め、「服務準則に違反した疑いがある。」と、発言したのです。これは、大変な話です。私は、「この問題について、経営委員会ですっかり調査をしてもらい、報告を受けるべきだ。真相がはっきりするまで、NHK予算を審議すべきでない。」と、主張しました。経営委員の一人である井原理代監査委員からも、調査をしたい旨の発言がありました。